



◎学級目標が決まりました。

今年1年の目指す学級像をみんなで話し合った結果、以下のような学級目標が決定しました。

一組	半ばは自己の幸せを、半ば他己（ヒト）の幸せを
----	------------------------

1組 学級委員長より

「この学級目標をふまえて、みんなで『幸せなクラスだったな』と思えるようなクラスにしていきたいです！」

二組	To a class where each person can shine!!
----	--

2組 学級委員長より

「3年2組の1人1人の存在を大切に、それぞれが自分らしく輝けるクラスでありたいという思いをこめて決めました。」

三組	勇気あふれる最高のクラス
----	--------------

3組 学級委員長より

「僕たちのクラスは勇気いっぱいのクラスです。そのクラスの勇気をあふれさせてほしいからです。」

四組	S 最高に楽しんで A 「愛」を忘れず I いつも仲良く G 元気で A 温かいクラスにしよう
----	---

4組 学級委員長より

「この学級目標は担任の先生である雑賀先生から SA・I・GA をとって作った学級目標です。一目で4組とわかり、雑賀先生やクラスへの「愛」がこもっている良い学級目標だと思います。」

◎奨学金等のご案内

あしなが奨学金・交通遺児育英会・南都育英会など

何らかの理由で学費等の支払いが困難になると予想されるために、進学を断念せざるを得ないとか、進路を変更しなくてはならないなどの生徒にお金が給与されたり、貸与されたりするという制度です。（大半の場合は貸与です。）制度によって金額は様々です。また進路先（公立か私立か）によっても変わります。

貸与の場合はその生徒が高校等を卒業し、就職してから返還します。（返還されたお金が、次世代の子どもたちの奨学金になっていきます。）

以下に1つの例として「南都育英会」について紹介いたします。

・奨学生推薦基準

（1）人物について

学習活動その他全般を通じて態度、行動が生徒にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがあること。

（2）健康について

定期健康診断の結果により、修学に十分耐えうるものと認められること。

（3）学力および素質について

中学校または高等学校第1学年から出願時までの学習成績の評定（通知表の数値を全履修教科について平均した値が、下記以上であること。

中学校の平均値 4. 2以上

・採用予定人数 10名

・奨学金額

国公立高校に進学した場合 月額 18,000 円給与

私立高校に進学した場合 月額 18,000 円給与+12,000 円貸与

給与分は返還する必要がありませんが、貸与は卒業後に返還しなければなりません。

・その他

保護者の所得に制限があります。希望される場合は担任に申し出てください。

現在、南都育英会のほかに交通遺児育英会の案内が届いています。

今後も案内が来ればこの通信などや生徒を通じて紹介してまいります。

